



ボランティア通信 2015.8 Vol.184

# ななかま

発行 交野市ボランティアグループ連絡会

(交野市ボランティアセンター内)

V連絡会 E-mail vltr94@leto.eonet.ne.jp

Vセンター E-mail katabora@nike.eonet.ne.jp

ボランティアを  
紹介してほしい人  
ボランティア活動を  
はじめたい人  
ボランティアセンター  
にお問い合わせください  
(☎894-3737)

始めよう、子どもの時からボランティア!  
体験型市民交流フェスタで～す



「PIXIES (ピクシーズ)」の演舞

チアリーダーディングクラブ  
「PIXIES」が初参加

## 第19回

# 市民交流フェスタ

9月5日(土) 13時～16時

ゆうゆうセンター 多目的ホール

ことしも体験型市民交流フェスタでいろいろなボランティア  
体験を楽しんでいただけるように各ブースで趣向を凝らして皆  
さんのご来場をお待ちしています。

### 体験ラリーで賞品をゲット!

#### ボランティア体験コーナー

紙すき 「ミルキーウェイ」

アイマスク 朗読「あい」

手話 「さつき」、点字・点訳「虹の会」

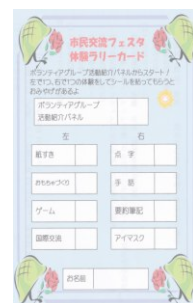
要約筆記「星の会」、国際交流「KIC」

#### 楽しむコーナー

おもちゃ作り&ディスコゲーム「玉手箱」

歌体操 「HAND」

手話コーラス 「さつき」



# 創立30年を迎えました 手話「さつき」 全国手話研修センターで記念講演



手話「さつき」は創立30周年を記念して、7月3日（金）全国手話研修センターで記念講演と施設見学。参加者は毎年交流している他手話サークルの方、さつきのOBの方、現会員など、当初の予定を上回る55人が一堂に集うことができました。



記念講演の後、京都水族館前で記念撮影

昼食は施設内にあるホテルピナリオで、和やかな雰囲気にも包まれて楽しく過ごすことができました。その後京都水族館に足を伸ばし、会員相互の親睦を深めるなど有意義な一日であったと思います。30年振り返ってみますと、創立当時の先輩のみならず、聴覚障がい者みなさんに支えられて今日があることを改めて強く感じました。とりわ

け聴覚障がい者のみなさんからは「聞こえないことは？」「手話って？」「聞こえない人の暮らし・歴史」など、

## 愛の泉賞を受賞

### 朗読グループ「あい」

交野市視覚障害者福祉会の皆様が、朗読グループ「あい」を推薦して下さい、大阪府視覚障害者福祉大会において表彰されました。

「貴会は、地域の視覚障害者福祉のために献身的に奉仕活動をされ、その功績は誠に顕著であります。よって愛の泉賞を贈り表彰します。」という内容です。目の不自由な人たちの

貴重な体験を得ることができました。会の目的でもある交野市民への手話の普及、聞こえない人の理解に努めたいと思います。そして「いつでも」「どこでも」「誰でも」が、聞こえない人と話ができる街になれば、いいなあと思っ

(S記)

ために交野市でも朗読ボランティアをしませんか」の社会福祉協議会局長の呼びかけにより六名でスタート。「自力で墨字（活字）が読みにくい人に情報を提供し、この活動を通じて地域の福祉と文化の向上に努める」という目的で活動して二十一年、現在会員は四十七名です。愛の泉賞の名に恥じないよう、先輩方が築かれた基礎・基本と数々の実績を継承し、活動して行きたいと思えます。

(T)

## ボランティアサロン開設

7月からボランティアセンターでボランティアサロンを開設しています。誰でも気軽にお越しいただけるサロンです。～お待ちしております～

☆毎月第2木曜日 10時～12時

☆場所 ボランティアセンター

☆内容 活動紹介DVD上映やボランティアによるミニ講座などがあります。

## ボランティア募集

### サマースクール2015

#### みんな段ボール電車でGO!

日時 8月22日(土)12時～16時

内容 行事での障がい児との交流

場所 ゆうゆうセンター4階  
多目的ホール

問合わせ ボランティアセンター

## ご存知ですか 「189」

7月1日から児童相談所全国共通ダイヤル「189」(いちちはやく)になりました。これまでの10桁の番号から3桁に変わり、短くて覚えやすいものになりました。これで虐待通報を促す効果が期待でき、一人でも多くの子どもたちが救われることを期待したいものです。

後を絶たない「いじめや児童虐待」の流れを断ち切るのは大変なことです。子どもたちがどう接するべきか考えさせられない笑顔は周囲の人々を元気づけてくれます。少しの思いやりの気持ち、少や行動が子どもを救うことにつながります。

### ボランティアインタビュー-35



富井良一さん  
「かざぐるま」&  
移送ボランティア



リーダーは忙しい!

ボランティアを始めたきっかけは?

仕事をリタイアして、人様のお世話が出来るうちにとか、いい生活のリズムを創ろうと思つてボランティアを始め、「かざぐるま」に入り、その後移送ボランティアの活動もしています。

アウトドア派?

月一回のペースでの山登りを楽しんでいます。夏と秋には友人と高い山を登りますし、テニスも週2回ペースでやっています。

「かざぐるま」では全員が顔を合わせる機会が少なく、若い人の加入も少なく活動の活性化が課題です。移送ボランティアは月に3〜4回、主に病院への移送です。利用者の方から心のこもった言葉が頂きますとこちらも心が癒されます。

他に米づくり(田植えと刈り入れは農協に委託)と家庭菜園での野菜作りと多忙な日々を過ごしています。お蔭で好きなお酒を楽しみながら元気でやっています。



ボランティアグループ・市民活動団体リーダー研修会  
「自閉症、学習障害疑似体験」

近年、子どもから成人まで診断が増加している発達障害。自閉症を中心に、発達障害の基本的な知識や疑似体験を通して関わり方を学び、今後のボランティアや市民活動のグループ運営に役立てましょう。

- ◆会場 ◆ ゆうゆうセンター 13階 展示活用室
- ◆講師 ◆ 児童デイサービス代表取締役 坂東さとみ氏 他
- ◆対象 ◆ ボランティアグループ・市民活動団体のリーダー・サブリーダー

リーダー会議

(7月28日)

☆連絡会より

- ・リーダー親睦会会計報告
- ・市民交流フェスタ(1頁参照)、次回実行委員会は8月11日(火)に開催。
- ・ポスターは8月3日(月)「なかま」配布時に折り込みで入れる。
- ☆各グループから
- ・ふれんズⅡ8月22日(土)障がい者(児)親の会が開催されるサマースクールに参加(3頁参照)
- ・KIC・玉手箱・さつき各グループが交野まつりに出展及び出演。
- ☆センターから
- ・リーダー研修会開催(4頁参照)
- ・キッズボランティア大作戦を8月5日(水)に開催、見学随時。
- ・ボランティア体験プログラム(大阪府社協開催)の案内。
- ・平成28年度歳末助け合いについて

大阪880万訓練  
Osaka 8.8million drill

エリアメール・緊急速報メール  
9月4日(金) 11:03頃  
〈大津波警報発表〉

府民が、様々な情報源から地震・津波発生情報を認識し、地震・津波発生時に行動できるようにするための訓練です。  
※携帯電話の対応機種や受診の設定は、各携帯電話会社にお問い合わせください。  
〈問い合わせ〉  
府民お問い合わせセンター  
TEL 06-6910-8001



芥川賞

俳優が化粧に使う白粉をドーランという。笑いのドーランに隠された孤独な傷に、若い読者の心が共振したからか・・・、お笑いコンビ「ピース」の又吉直樹さんの「火花」(文芸春秋社刊)が芥川賞に輝いた。吉本興業をはじめ、地元の寝屋川市でも又吉さんの快挙に大いに盛り上がった。

選考委員を代表して作家の山田詠美氏は「どうしても書かざるを得ない切実なものがあるが、欠点も多々あるが、何か強いものを感じて、主人公と先輩とのまさに火花がよくかいていた」とコメント。

又吉さんの趣味は読書で、多い時には週に10冊の本を読むという。好きな作家は芥川賞が取れなかった太宰治とか、成るほどと納得した次第である。

(ワイワイ)